

<p>2007年3月度</p> <p>概況</p> <p>店舗状況</p>	<p>3月前半の降雪などの影響によりタイヤ、ホイールが不調。一方、ナビゲーション、オイル、アクセサリ類等の販売は好調。タイヤ・ホイール：天候の影響により夏タイヤへの履き替えが進まず低調。カーエレクトロニクス：ETCは単価の下落などにより売上減少。ナビゲーションはポータブルタイプも含め好調。バッテリー：商品ラインナップ一新による単価上昇により前年比プラス。サービスに含まれる車検・整備は前年比12%増加</p> <p>3月度 新店 1(オートバックス鹿沼店)、業態変更に伴う出店 0、業態変更に伴う退店 0、リノベーション/スクラップアップビルドオープン 3(オートバックス沼津ハイパス店、オートバックス姫路西店、オートバックス中津川店) 退店 2(オートバックス走り屋天国セコハン市場岐南店、オートバックス走り屋天国セコハン市場札幌店)</p> <p>3月末 国内店舗数：517店舗(スーパーオートバックス 70、オートバックス 403、オートハローズ 11、オートバックス走り屋天国セコハン市場 27、エクスプレス 6) 海外店舗数：21店舗</p> <p>2006/4 - 2007/3：新店 11、業態変更に伴う出店 4、業態変更に伴う退店 5、退店 5</p>
<p>2007年2月度</p> <p>概況</p> <p>店舗状況</p>	<p>冬季商品(冬タイヤ、チェーン、ワイパーブレードなど)の動きは少ないものの、カーナビゲーション、タイヤ、アクセサリなどが好調となり、対前年プラスとなった。タイヤ：暖冬に対応し早めに夏タイヤ中心の売場へ転換し夏タイヤへの履き替え促進。夏タイヤはメーカー値上げもあり単価向上。カーエレクトロニクス：ポータブルナビを含め、ワンセグ対応のカーナビが好調。バックカメラなどのAVアクセサリも堅調。ETCは普及率向上と単価下落により前年割れ。オイル：引き続き店舗施策の強化により好調。PBのオイルの値上げもあり単価向上。アクセサリ：レーダー探知機や芳香剤が好調。</p> <p>2月度 新店 1(オートバックス走り屋天国セコハン市場 泉加茂店)、業態変更に伴う出店 0、業態変更に伴う退店 0、退店 0</p> <p>2月末 国内店舗数：518店舗(スーパーオートバックス 70、オートバックス 402、オートハローズ 11、オートバックス走り屋天国セコハン市場 29、エクスプレス 6) 海外店舗数：21店舗</p> <p>2006/4 - 2007/2：新店 10、業態変更に伴う出店 4、業態変更に伴う退店 5、退店 3</p>
<p>2007年1月度</p> <p>概況</p> <p>店舗状況</p>	<p>例年より少ない降雪の影響によりタイヤチェーンなどの冬季商品が不調となり、対前年マイナス。タイヤ：夏タイヤは店舗施策の強化により、全国的に前年比プラス。カーエレクトロニクス：ETC売上の減少が影響し前年比マイナスとなる。カーナビゲーションは12月に引き続き低価格商品と地上波デジタル関連商品が好調。金額・数量ともに前年比プラス。アクセサリ：レーダー探知機など高機能商品を中心に販売好調。メンテナンス：タイヤチェーンが関東圏を中心に前年比半減となるなど天候の影響を強く受ける。サービスに含まれる車検台数は前年比+21.5%</p> <p>1月度 新店 1(オートバックスSaint Brice店 フランスFC1号店)、業態変更に伴う出店 0、業態変更に伴う退店 0、退店 0</p> <p>1月末 国内店舗数：517店舗(スーパーオートバックス 70、オートバックス 402、オートハローズ 11、オートバックス走り屋天国セコハン市場 28、エクスプレス 5) 海外店舗数：21店舗</p> <p>2006/4 - 2007/1：新店 9、業態変更に伴う出店 4、業態変更に伴う退店 5、退店 3</p>
<p>2006年12月度</p> <p>概況</p> <p>店舗状況</p>	<p>前年、降雪需要により大幅プラスだった冬タイヤ、ホイール、チェーン、バッテリーなどの季節商品および交換工賃が例年以下の降雪により対前年比マイナス。しかし2004年12月比では年率1.2%の伸び。個別要因として： ・夏タイヤは品揃え強化及びTVCMの効果により金額、数量ともに前年比プラス。 ・カーエレクトロニクス：カーナビゲーションは低価格帯商品の投入と地上波デジタル関連商品の販売強化により金額・数量ベース共にプラス。 ・アクセサリ：レーダー探知機を中心に販売好調。 ・サービス：車検台数は前年比+21.2%。</p> <p>12月度 新店 0、業態変更に伴う出店 0、業態変更に伴う退店 0、退店 0</p> <p>12月末 国内店舗数：516店舗(スーパーオートバックス 70、オートバックス 402、オートハローズ 11、オートバックス走り屋天国セコハン市場 28、エクスプレス 5) 海外店舗数：20店舗</p> <p>2006/4 - 2006/12：新店 8、業態変更に伴う出店 4、業態変更に伴う退店 5、退店 3</p>
<p>2006年11月度</p> <p>概況</p> <p>店舗状況</p>	<p>・カーエレクトロニクスの不調要因はETCの不振のため。ナビゲーションについては11月下旬実施のTVCMの効果で、ポータブルナビゲーション(ワンセグチューナー内蔵型)の売れ行きが好調。カーエレクトロニクスの中でも構成比の大きいナビゲーションは、数量ベースで前年比+4.4%となり、カーエレクトロニクスの落ち込み幅を10月に比べ向上させた。 ・タイヤは北日本での降雪や寒さの到来で10月の遅れを取り戻しつつある。タイヤとセット販売のホイールも堅調に推移している。 ・サービスに含まれる車検は、店舗施策により前年比+15.2%と順調。</p> <p>11月度 新店 2(オートバックス佐野、オートバックス・コスモタウン佐伯)、業態変更に伴う出店 2(スーパーオートバックス仙台泉加茂、スーパーオートバックス八木)、業態変更に伴う退店 2(オートバックス泉加茂、オートバックス八木)、退店 0</p> <p>11月末 国内店舗数：516店舗(スーパーオートバックス 70、オートバックス 402、オートハローズ 11、オートバックス走り屋天国セコハン市場 28、エクスプレス 5) 海外店舗数：20店舗</p> <p>2006/4 - 2006/11：新店 8、業態変更に伴う出店 4、業態変更に伴う退店 5、退店 3</p>
<p>2006年10月度</p> <p>概況</p> <p>店舗状況</p>	<p>・昨年公団の助成措置などにより大幅売上増を記録したETCが普及率向上などによる売上減少が続くカーエレクトロニクス全体として売上減少。同じく減少の続いていたナビゲーションは店舗施策により販売台数は持ち直し傾向。 ・カーエレクトロニクス、タイヤ売上数量減少に伴い、取り付け工賃を含むサービスの伸びが鈍化。但し、サービスに含まれる車検は前年比+16.2%。 ・しかしスタッドレスタイヤ販売は売場での早めの訴求が効を奏し、好調に推移。特に関西、中部エリアの売上好調。 ・スタッドレスタイヤの好調に伴い、セット販売しているホイールも好調。</p> <p>10月度 新店 0、業態変更に伴う出店 1(スーパーオートバックス高知御座)、業態変更に伴う退店 1(オートバックス高知東)、退店 1(オートバックス泉店)</p> <p>10月末 国内店舗数：514店舗(スーパーオートバックス 68、オートバックス 402、オートハローズ 11、オートバックス走り屋天国セコハン市場 28、エクスプレス 5) 海外店舗数：20店舗</p> <p>2006/4 - 2006/10：新店 6、業態変更に伴う出店 2、業態変更に伴う退店 3、退店 3</p>

<p>2006年9月度</p> <p>概況</p> <p>店舗状況</p>	<p>・カーエレクトロニクスは、消費者の地上波デジタル対応商品への関心が高い一方、チューナー同梱のナビゲーションが価格面での魅力を訴えることができていない。ETCは金額・数量ともに前年比較で減少。</p> <p>・タイヤは数量でも前年比、若干増加した(+0.7%)。スタッドレスタイヤ販売の出足が好調。特に中部・関西エリアでは例年より早めに動き出しており、これが数量を押し上げた要因。</p> <p>・アクセサリは引き続きレーダー探知機が好調。さらにインテリア商品におけるカテゴリマネジメントの効果が拡大している。</p> <p>・金額は大きくないが、カーパーツに含まれる省燃費グッズは積極的に販売を行い、売上が増加し、集客にも貢献した。</p> <p>・サービスに含まれる車検が、前年比+23.4%と引き続き好調。</p> <p>9月度 新店 1(走り屋天国セコハン市場かしわ沼南)、業態変更に伴う出店 1(スーパーオートバックス久留米)、業態変更に伴う退店 2(オートバックス久留米上津店、オートバックス久留米榎原店)、退店 1(走り屋天国セコハン市場藤沢橋店)</p> <p>9月末 国内店舗数:515店舗(スーパーオートバックス 67、オートバックス 404、オートハローズ 11、オートバックス走り屋天国セコハン市場 28、エクスプレス 5) 海外店舗数:20店舗</p> <p>2006/4 - 2006/9: 新店 6、業態変更に伴う出店 1、業態変更に伴う退店 2、退店 2</p>
<p>2006年8月度</p> <p>概況</p> <p>店舗状況</p>	<p>・カーエレクトロニクスはカーナビゲーション、ETC関連が共に数量・単価共に下落。ナビゲーションは地上デジタル対応商品の品揃え・価格帯などが充実過程にあり、消費者による買い控えが起きている。</p> <p>・サービスに含まれる車検が前年比+20.6%と好調。指定認証取得店舗の増加とともに、車検実績が順調に増加している。</p> <p>・アクセサリは、レーダー探知機が液晶画面付きのものを中心に引き続き好調。</p> <p>・カーリペアは洗車用品の売上が好調、例年に比べ梅雨明けが遅れ、晴天の日が多かったことが理由と見ている。</p> <p>・カーパーツに含まれる省燃費グッズは、店舗で積極的に販売促進を行い、8月前半にマスコミで多数取り上げられた効果もあり好調(前年の約2倍)だった。</p> <p>8月度 新店 0、業態変更に伴う出店 0、業態変更に伴う退店 0、退店 0</p> <p>8月末 国内店舗数:516店舗(スーパーオートバックス 66、オートバックス 406、オートハローズ 11、オートバックス走り屋天国セコハン市場 28、エクスプレス 5) 海外店舗数:20店舗</p> <p>2006/4 - 2006/8: 新店 5、業態変更に伴う出店 0、業態変更に伴う退店 0、退店 1</p>
<p>2006年7月度</p> <p>概況</p> <p>店舗状況</p>	<p>売上高と客数前年比は、全国的な天候不順が大きく影響し、来店客が減ったことによるもの。</p> <p>カーエレクトロニクスのマイナスは、主にカーナビゲーションの販売数量の不振によるもの。</p> <p>車検台数が前年比+22.0%と引き続き好調。TVCMと「車検100万台突破サンクスキャンペーン第2弾」を実施し、認知度の向上と店舗オペレーションも円滑に運ぶようになってきたことが実を結び、台数アップに繋がっている。</p> <p>ガソリンの高騰に伴い注目の省燃費グッズ(主にカーパーツに含まれる)は、前年比+185.8%。売上に大きく影響する商品ではないが、店舗でも目に付きやすい売場に陳列するなど、購買促進に力を入れている。</p> <p>7月度 新店 1(オートバックス鄭州万通広場店(中国))、業態変更に伴う出店 0、業態変更に伴う閉店 0、退店 0</p> <p>7月末 国内店舗数:516店舗(スーパーオートバックス 66、オートバックス 406、オートハローズ 11、オートバックス走り屋天国セコハン市場 28) 海外店舗数:20店舗</p> <p>2006/4 - 2006/7: 新店 5、業態変更に伴う出店 0、業態変更に伴う退店 0、退店 1</p>
<p>2006年6月度</p> <p>概況</p> <p>店舗状況</p>	<p>6月の既存店売上高は前年比+1.4%、全店売上高は+1.6%となった。また、既存店客数は前年比-0.9%、全店客数は-1.1%となった。</p> <p>梅雨に入り、雨量も比較的多いことから雨に関連する商品の売上が伸びている。一例として洗車用品を含むカーリペアが好調で、特にシートタイプの窓拭きやウインドウ・コーティング剤などが人気だった。</p> <p>タイヤの好調要因は主に単価の上昇。カーエレクトロニクスはカーナビの新製品導入が昨年比に比べて遅れたことが影響した。</p> <p>サービスに含まれる車検は前年比+24.8%。6/1より実施している「おかげさまで車検100万台突破サンクスキャンペーン」の影響もあり、順調に推移した。</p> <p>6月度 新店 2(オートバックス天草本渡、オートバックス菊川店)、業態変更に伴う出店 0、業態変更に伴う退店 0、退店 0</p> <p>6月末 国内店舗数:516店舗(スーパーオートバックス 66、オートバックス 406、オートハローズ 11、オートバックス走り屋天国セコハン市場 28、エクスプレス 5) 海外店舗数:19店舗</p> <p>2006/4 - 2006/6: 新店 4、業態変更に伴う出店 0、業態変更に伴う退店 0、退店 1</p>
<p>2006年5月度</p> <p>概況</p> <p>店舗状況</p>	<p>5月の既存店売上高は前年比-0.3%、全店売上高は-0.3%となった。また、既存店客数は前年比-2.6%、全店客数は-3.0%となった。</p> <p>休日日数が前年より1日少なかったことが、売上、客数ともに影響したと思われる。</p> <p>商品別では、タイヤとサービスが好調。タイヤは、主に昨年冬タイヤが好調だった非降雪地域での夏タイヤへの履き替えが、5月までずれ込んだ模様。また、タイヤの履き替えに伴い、サービスに含まれる交換工賃もプラス要因となった。さらにサービスに含まれる車検が、前年比+23.7%と引き続き好調。</p> <p>一方でカーエレクトロニクスがマイナスとなった。ナビゲーションの不調が要因で、6月上旬の主要メーカー各社の新商品発売を前に、買い控えがあった様子。</p> <p>同じくカーエレクトロニクスに含まれるETCは前年比+11.0%、地上放送デジタル対応チューナーは+12.7%となった。</p> <p>5月度 新店 0、業態変更に伴う出店 0、業態変更に伴う退店 0、退店 0</p> <p>5月末 国内店舗数:514店舗(スーパーオートバックス 66、オートバックス 404、オートハローズ 11、オートバックス走り屋天国セコハン市場 28、エクスプレス 5) 海外店舗数:19店舗</p> <p>2006/4 - 2007/5: 新店 2、業態変更に伴う出店 0、業態変更に伴う退店 0、退店 1</p>
<p>2006年4月度</p> <p>概況</p> <p>店舗状況</p>	<p>4月の既存店売上高は前年比+2.3%、全店売上高は+2.2%となった。また、既存店客数は前年比-0.3%、全店客数は-0.7%となった。</p> <p>冬タイヤから夏タイヤへの履き替えが南日本から順番に始まり、ほぼ順調に推移してきたが、4月中旬に北東北などで予想外の降雪があり、北日本では履き替えが遅れ気味。</p> <p>これが事業部ごとの売上に影響し、順調だった中部エリアでは+6.6%、南関東エリアでは+3.4%となった。一方降雪のあった北日本エリアで-2.6%、北関東エリアで-0.1%となった。</p> <p>タイヤ履き替えに伴い、タイヤ交換工賃を含むサービスも好調。車検も引き続き好調で、前年比+26.0%となった。</p> <p>カーエレクトロニクスに含まれる地上波デジタル対応チューナーはエリアによりムラがあり、受信エリアを中心に売上を伸ばしているが、未受信エリアではほとんど需要がない状態。</p> <p>アクセサリも好調だが、要因は前年までの売れ筋商品に加え、iPodトランスミッターなどの関連パーツが売上を伸ばしている為。</p> <p>4月度 新店 2(スーパーオートバックス大宮バイパス、杭州石祥店(中国))、業態変更に伴う出店 0、業態変更に伴う退店 0、退店 1(スーパーオートバックス板橋徳信店(台湾))</p> <p>4月末 国内店舗数:514店舗(スーパーオートバックス 66、オートバックス 404、オートハローズ 11、オートバックス走り屋天国セコハン市場 28、エクスプレス 5) 海外店舗数:19店舗</p> <p>2006/4 : 新店 2、業態変更に伴う出店 0、業態変更に伴う退店 0、退店 1</p>